

決算説明資料

2019年3月期 第3四半期

インヴァスト証券株式会社

四半期決算概要 (2018.10~12)

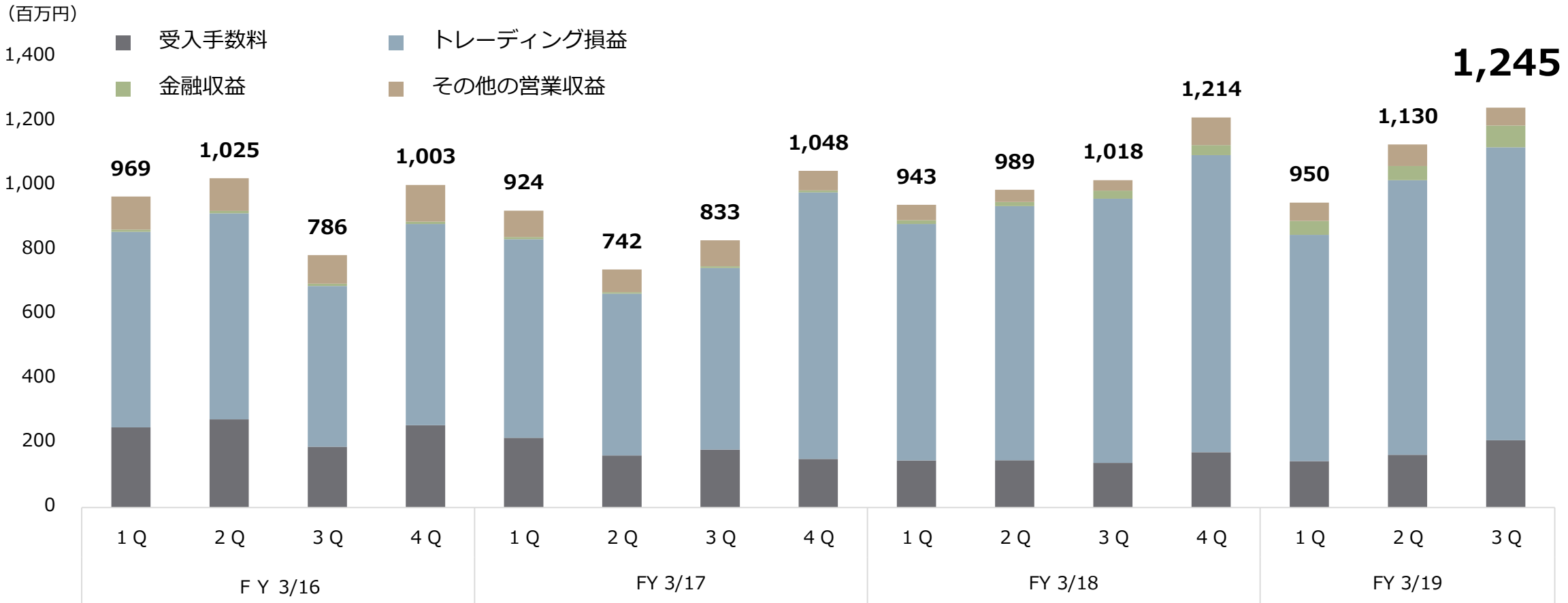
第3四半期決算 業績サマリー

単位：百万円	2018年3月期 3 Q (2017.10-12)	2019年3月期 3 Q (2018.10-12)	対前年同期 増減率
営業収益	1,018	1,245	+22.2%
純営業収益	1,001	1,197	+19.5%
営業利益	106	273	+157.5%
経常利益	91	251	+174.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	171	+41.6%

営業収益の内訳

営業収益は、前年同期比+22.2%の12億45百万円

「トライオートFX」の取引量増加および子会社IFSの業績好調により、
トレーディング損益は、前年同期比+11.0%の9億11百万円、
受入手数料は、前年同期比+50.3%の2億9百万円となり増収

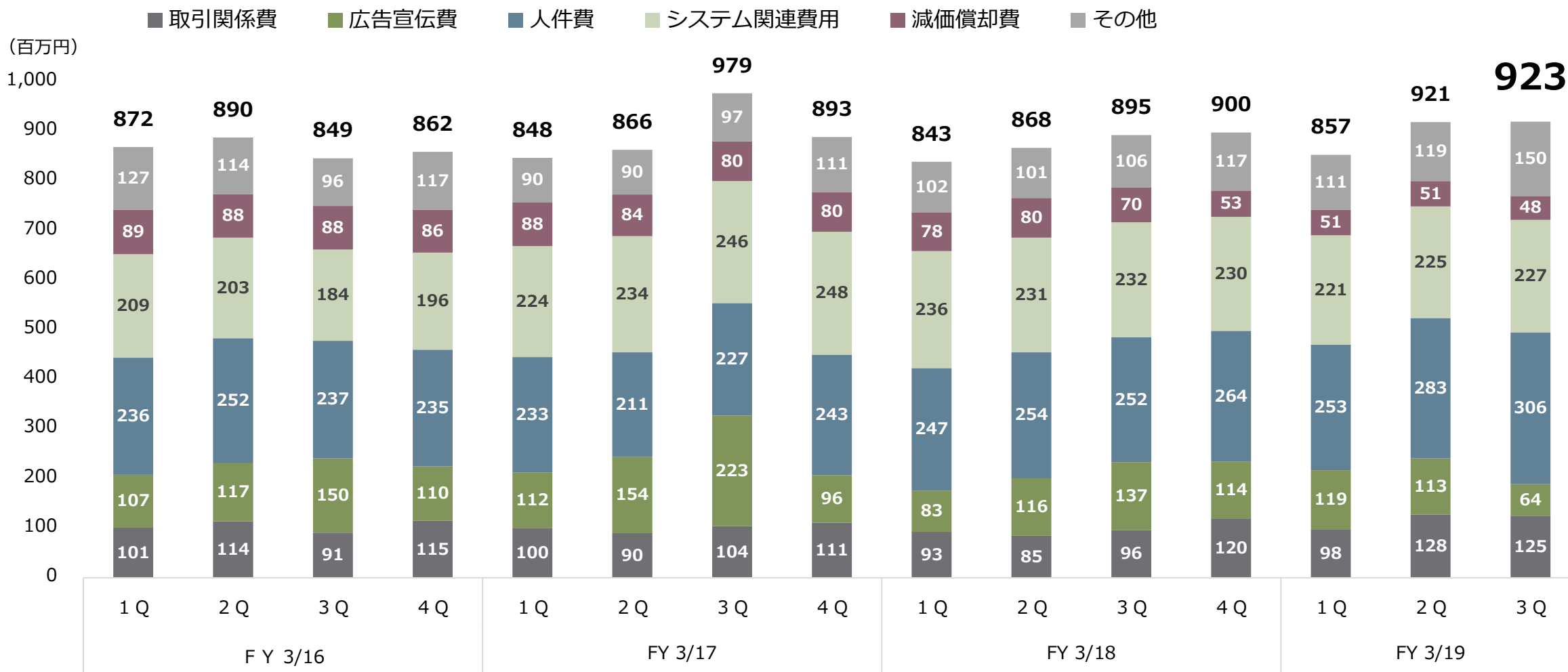


販売費・一般管理費の内訳

販売費・一般管理費は、前年同期比+3.2%の9億23百万円

取引関係費、採用活動強化による人件費が増加した一方で、

SNSプロモーション施策により広告効率が上がったことから広告宣伝費が半減

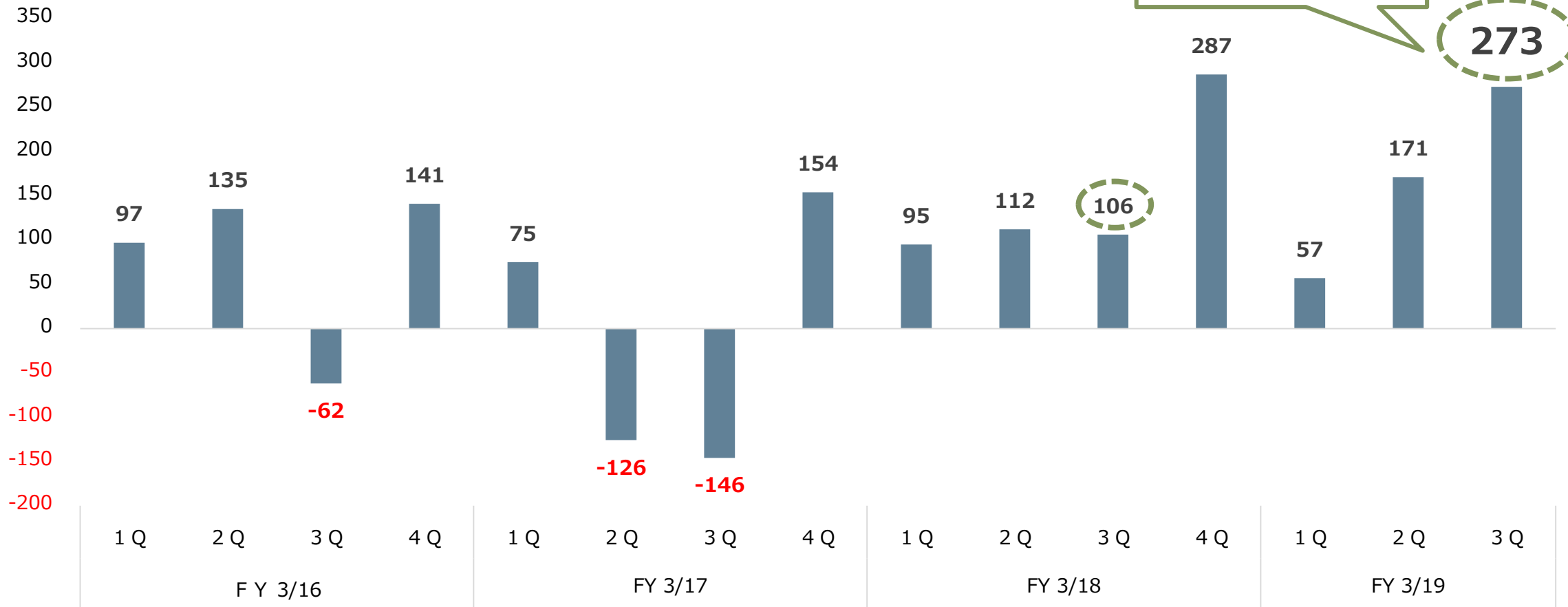


営業利益推移

営業利益は、前年同期比+157.5%の2億73百万円

「トライオートFX」事業が収益を牽引、
子会社IFSの利益成長も伴い、増益を達成

(百万円)

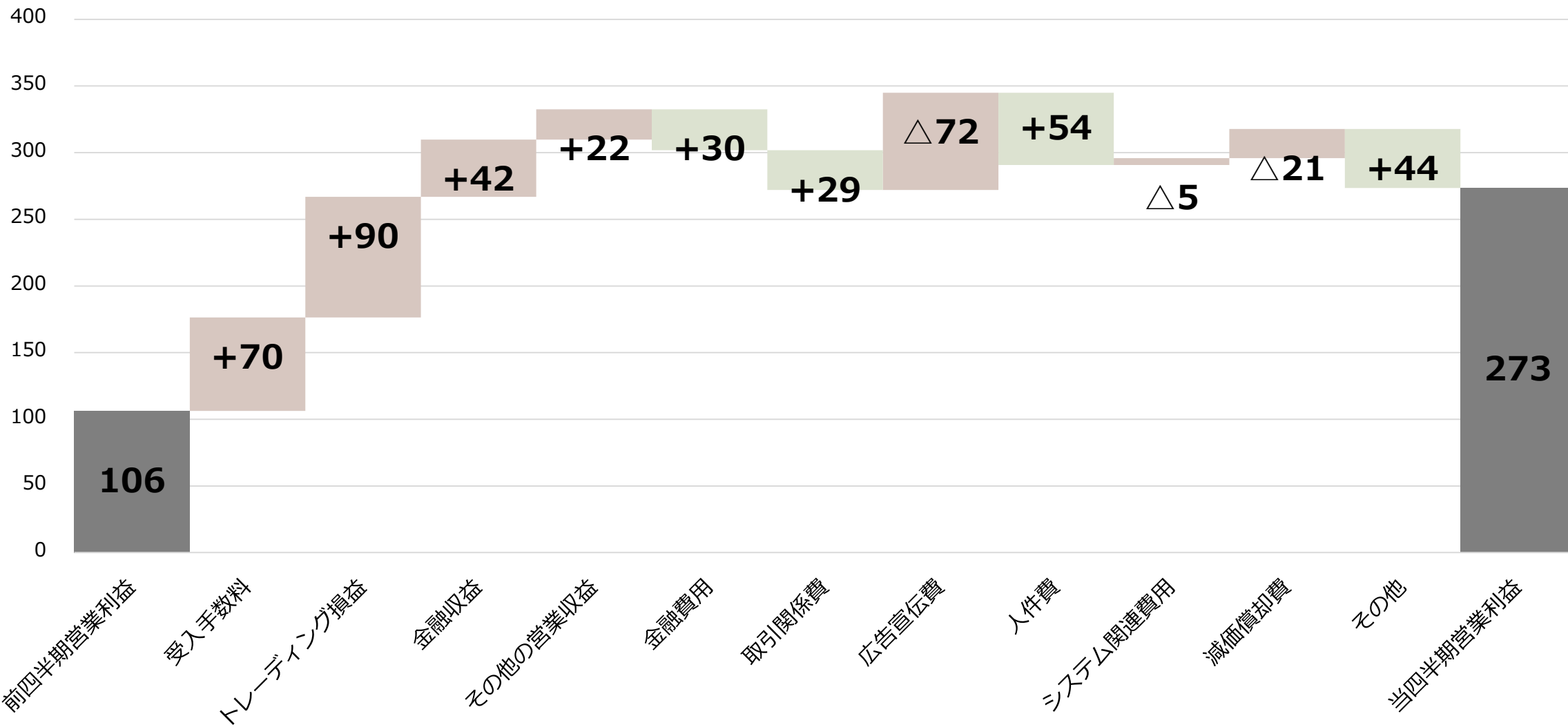


前年同期比
約2.5倍

273

営業利益増減（前年10-12月比）

(百万円)



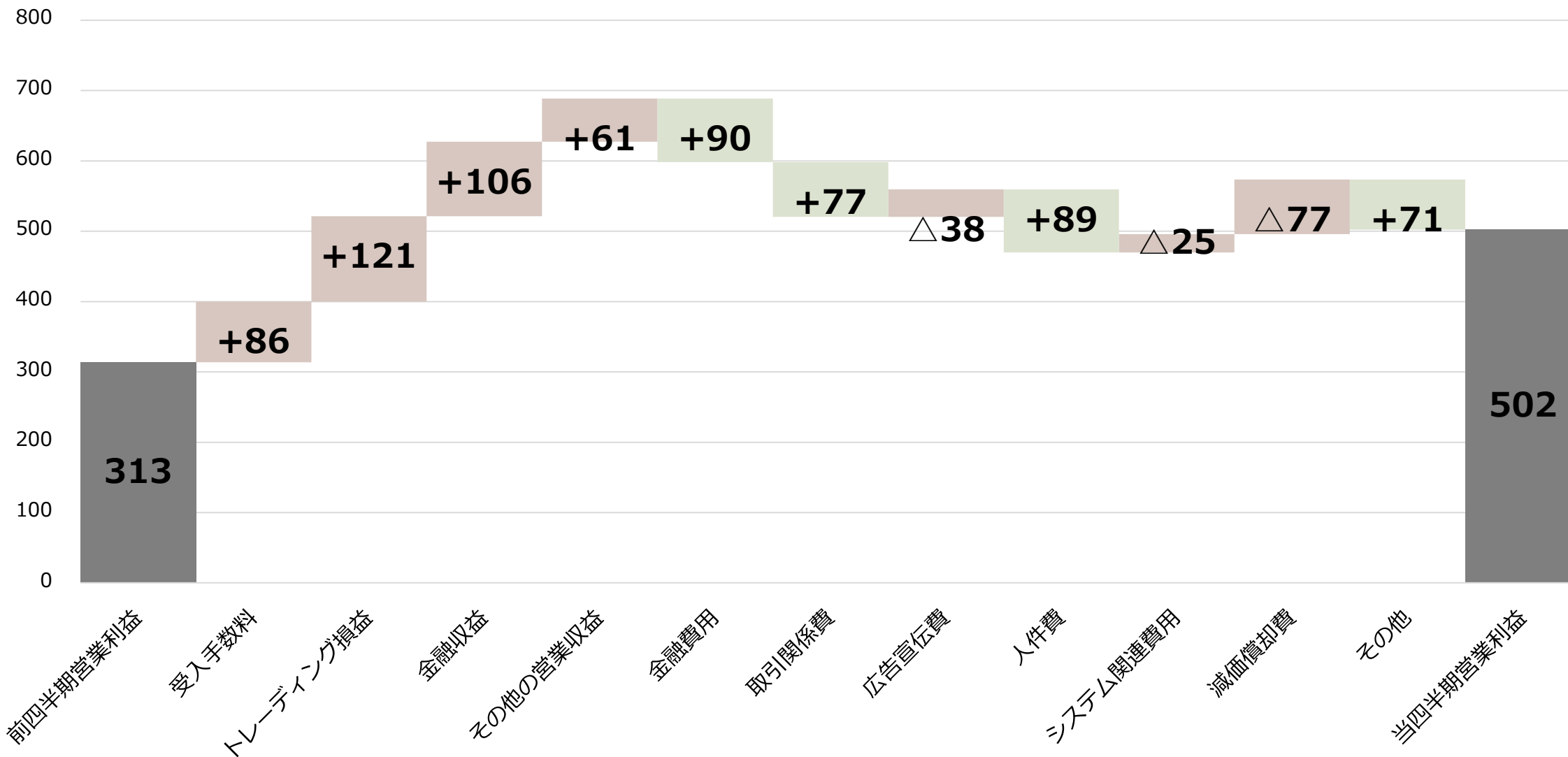
通期決算概要 (2018.4~12)

通期決算 業績サマリー

単位：百万円	2018年3月期 3 Q (2017.4-12)	2019年3月期 3 Q (2018.4-12)	対前年同期 増減率
営業収益	2,951	3,326	+12.7%
純営業収益	2,921	3,206	+9.7%
営業利益	313	502	+60.2%
経常利益	299	487	+62.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	316	363	+14.7%

営業利益増減（前年4-12月比）

(百万円)



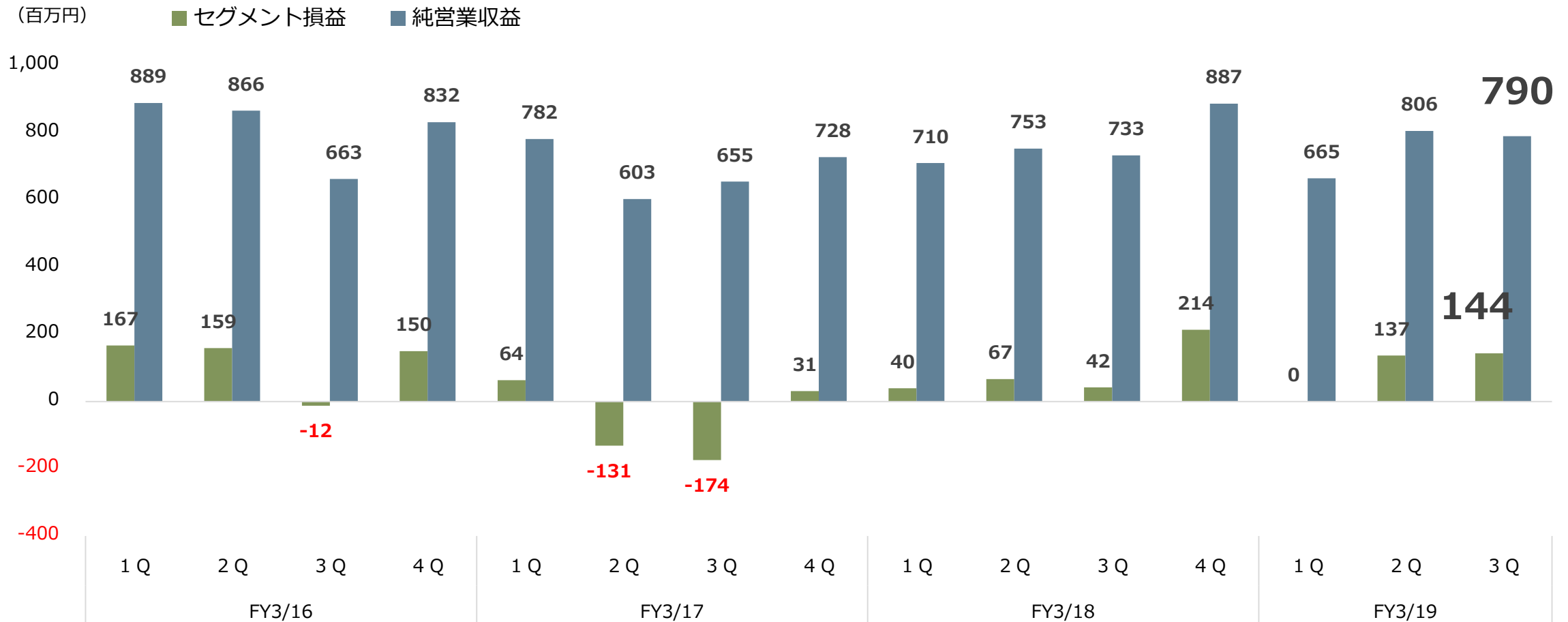
セグメント情報

国内金融事業

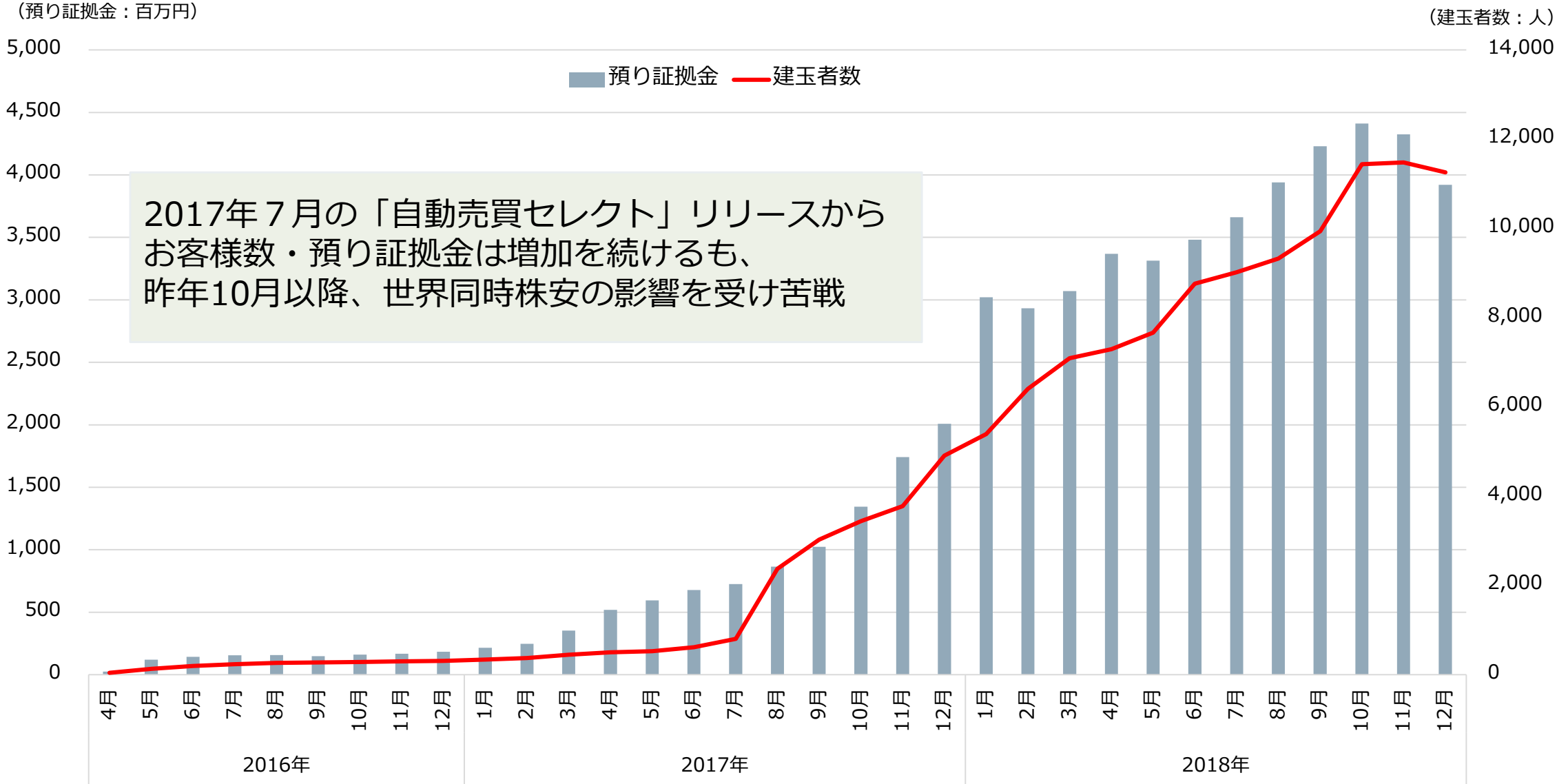
国内金融事業

純営業収益は、前年同期比+7.9%の7億90百万円

セグメント利益は、前年同期比+238.4%の1億44百万円



【店頭CFD】 預り証拠金・建玉者数



【店頭FX】 預り証拠金

(百万円)

20,000

18,000

16,000

14,000

12,000

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

18,997

15,983

昨年7月の「自動売買セレクト」バージョンアップにより、FXとETFを組み合わせた取引が可能となったことから、新たに自動売買セレクトを搭載した「トライオートFX」利用者が急増。店頭FXの顧客預り資産は過去最高を更新中。

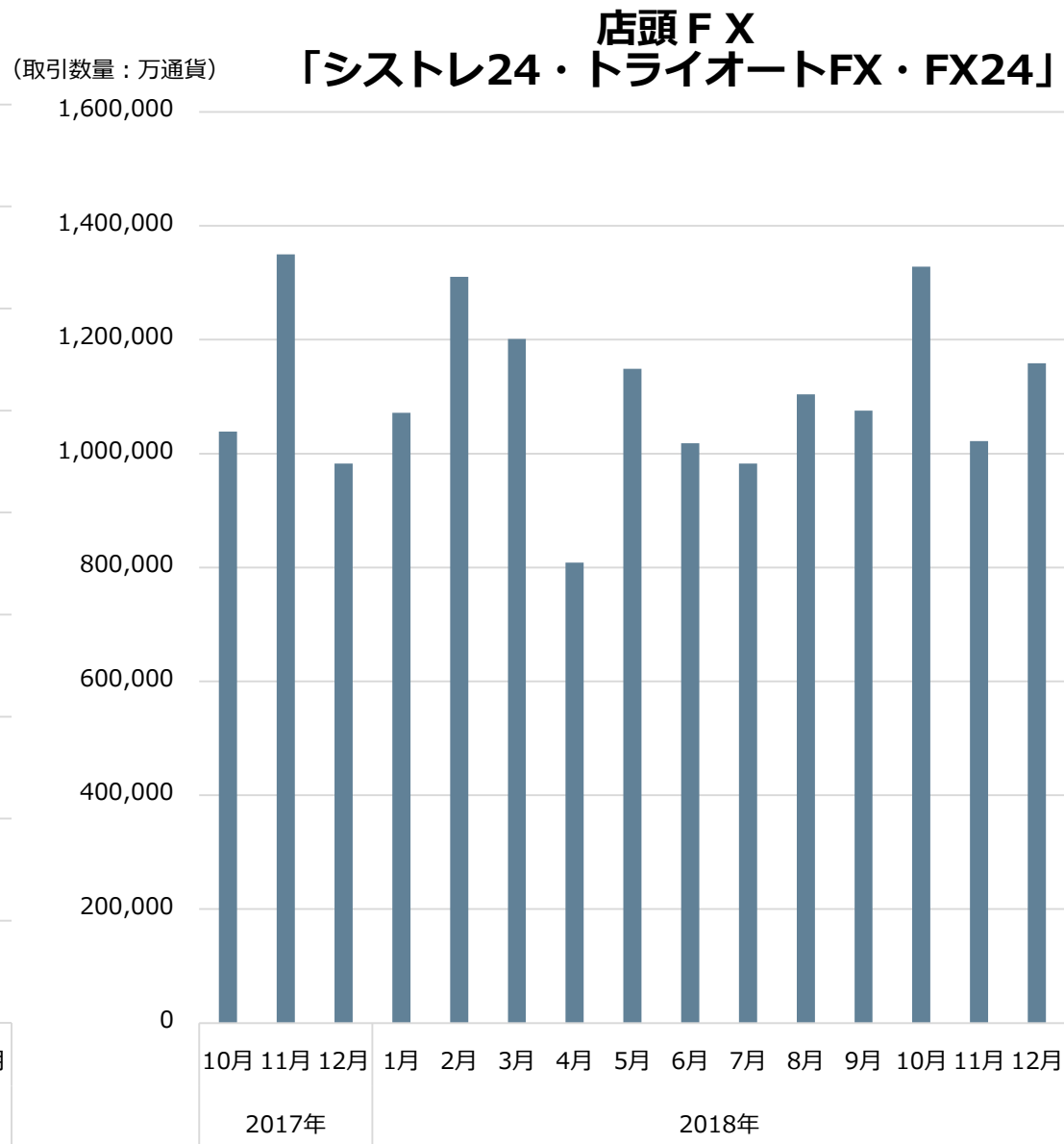
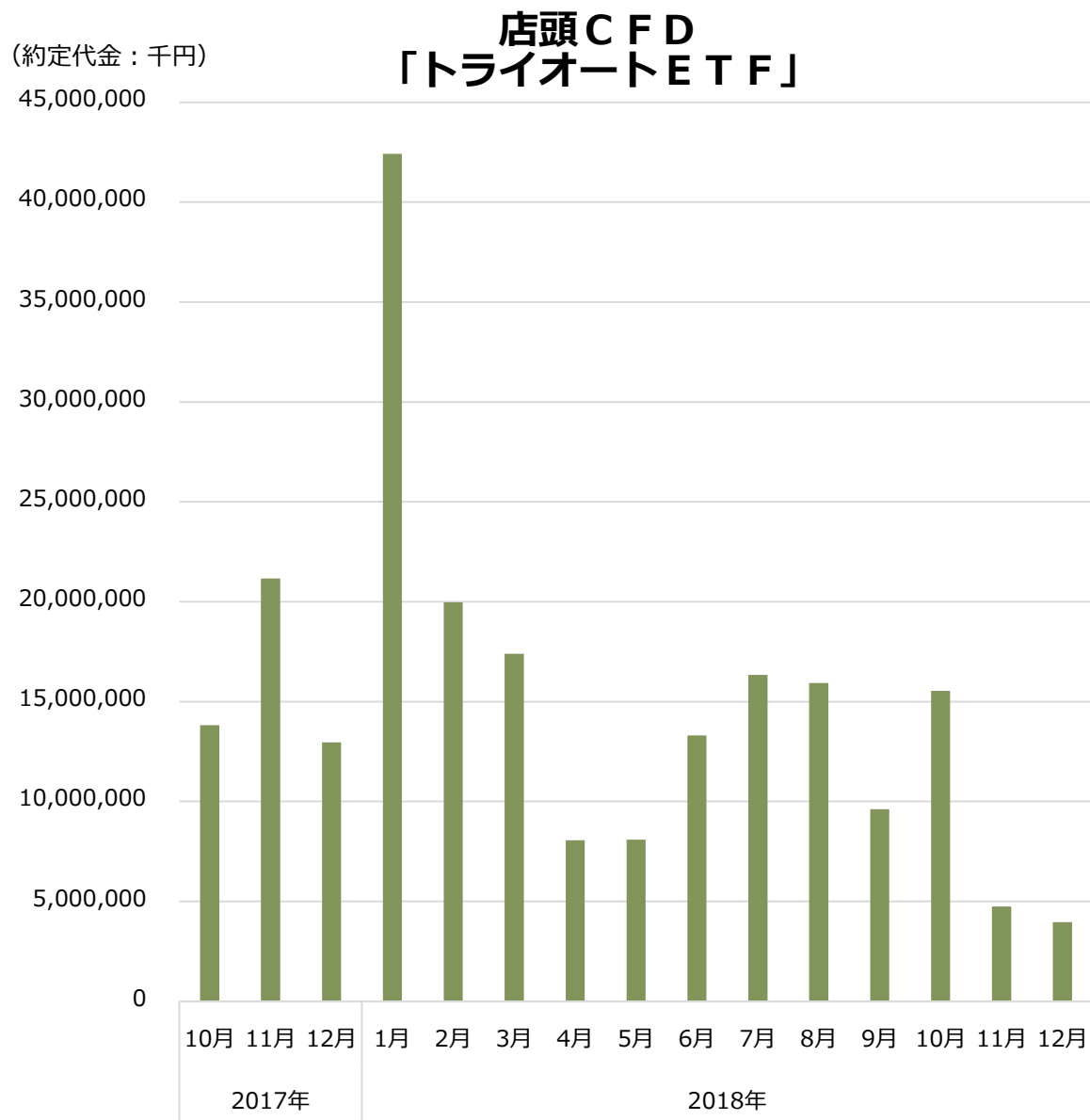
FX自動売買
「トライオートFX」
拡大期

選択型FX自動売買
「シストレ24」拡大期

裁量店頭FX
「FX24」時代



【店頭CFD/FX】取引高



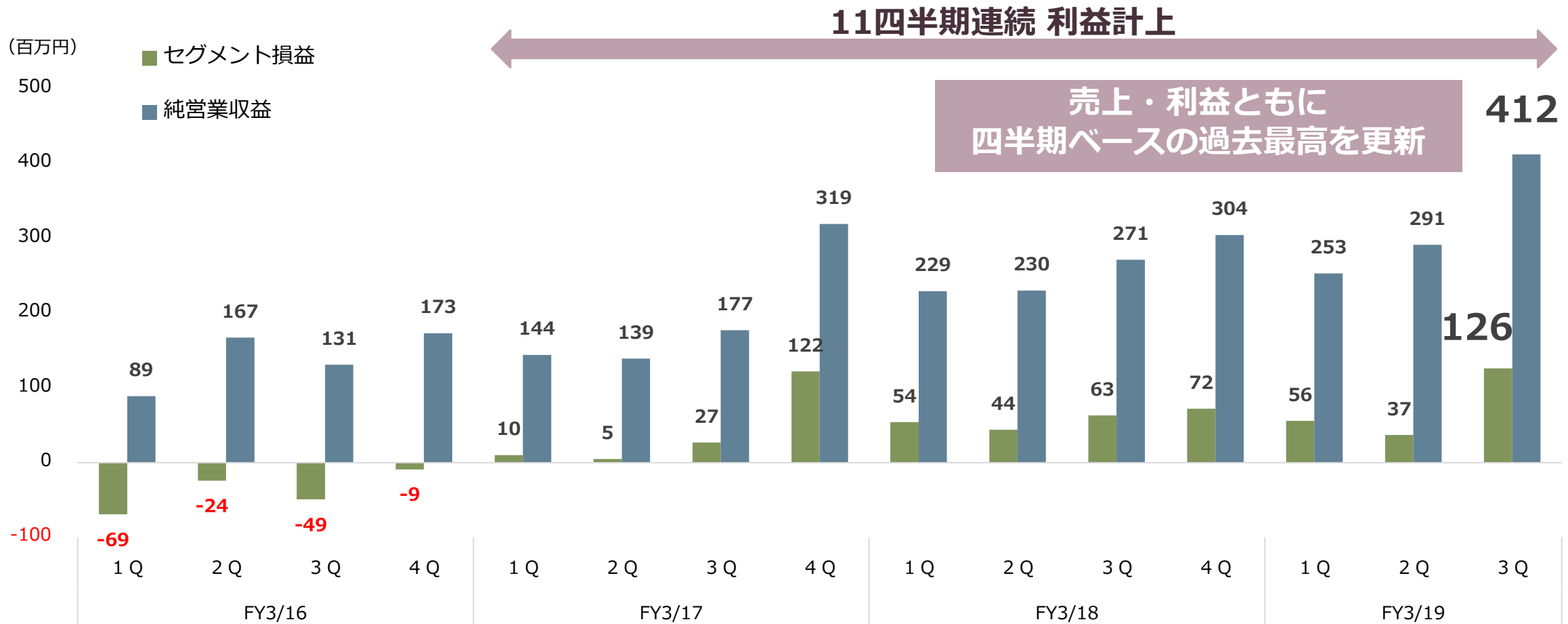
セグメント情報

海外金融事業

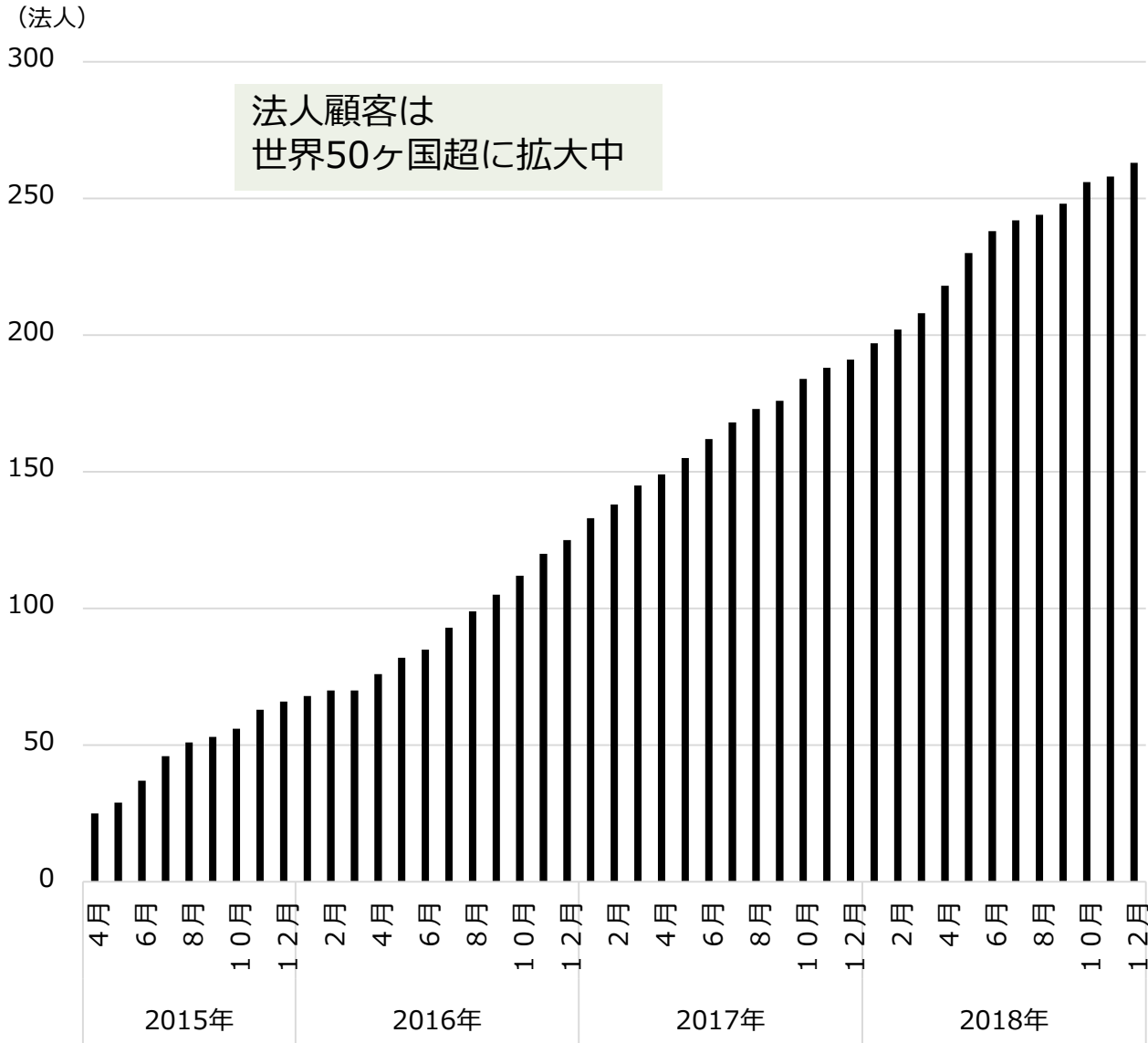
海外金融事業

純営業収益は、前年同期比+51.8%の4億12百万円

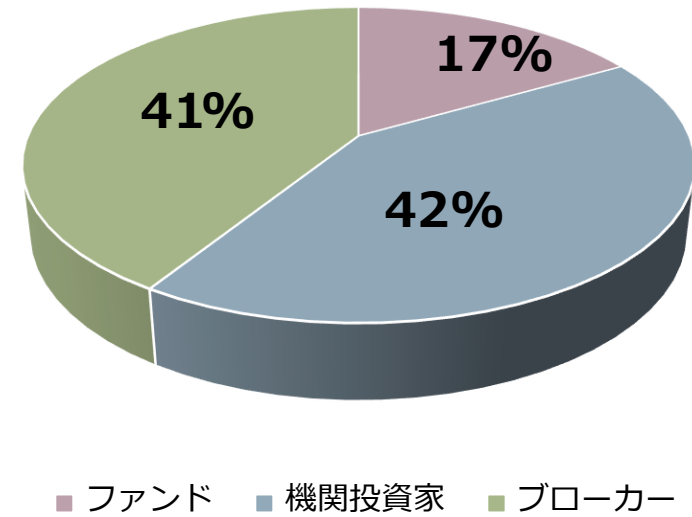
セグメント利益は、前年同期比+99.6%の1億26百万円



【IFS】法人顧客推移

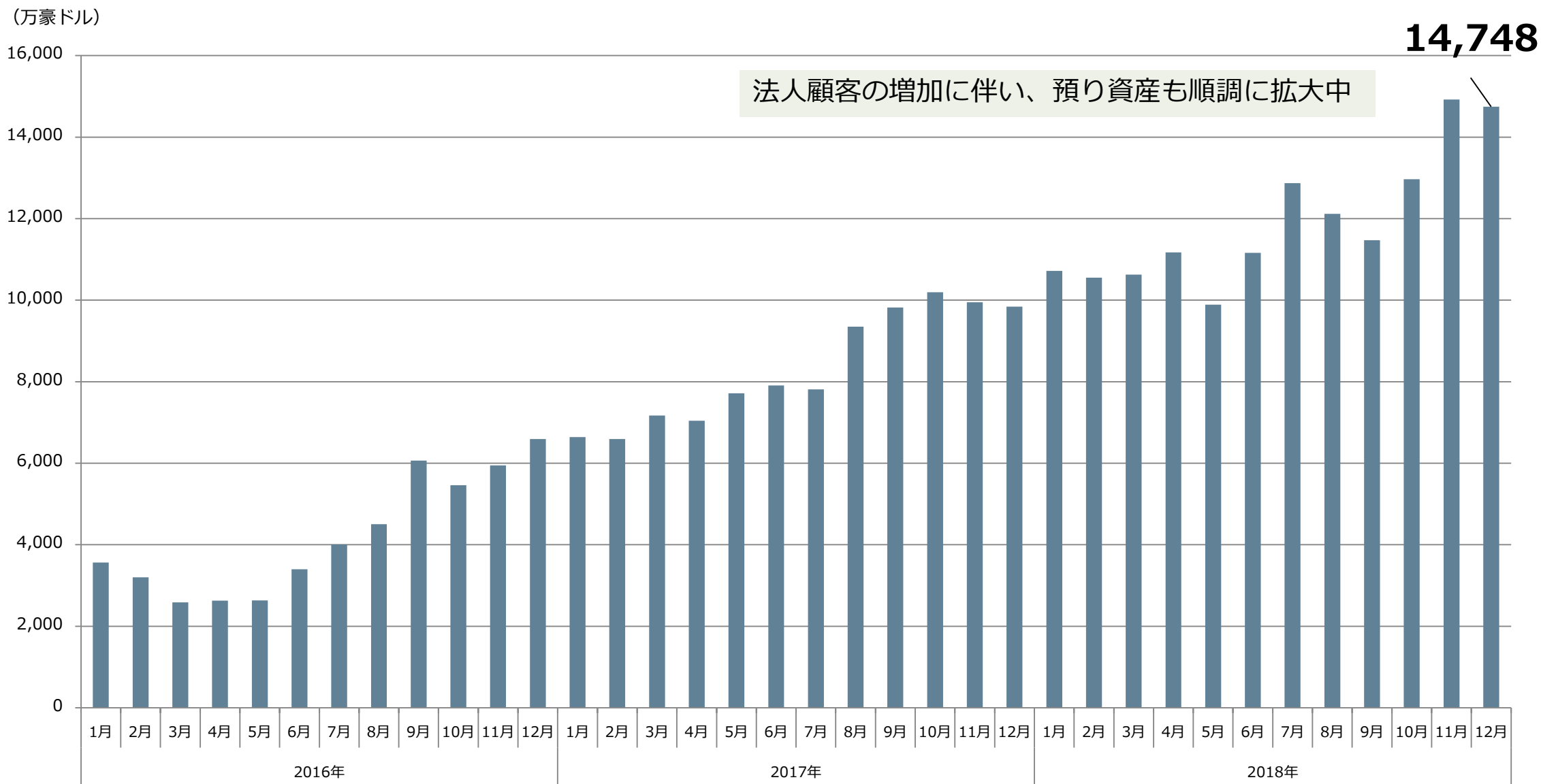


顧客属性



- 順調に法人顧客数は増加
- 全体の42%を機関投資家が占める
- ヘッジファンドに対する顧客開拓を強化中

【IFS】 預り資産推移



經營目標・株主還元

重視する経営指標

当社グループは、収益の源泉であり、「お客様からの信頼の証」である**顧客口座数**、**預り証拠金**に加え、グループ全体の事業活動の成果を示す**連結経常利益**を重要視しております。また、企業価値の向上を目指し、株主資本を有効活用することが重要であるという認識のもと、**株主資本利益率（ROE）**を重要な経営指標として位置づけております。

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
経常利益（百万円）	98	108	91	276	72	162	251	

国内金融事業

預り証拠金：743億82百万円
顧客口座数：58万3,623口座

2018年12月末現在

※顧客口座数は、当社の累計開設口座数です。当社では、同一顧客による複数サービスの同時口座開設が可能となっており、サービス毎に1口座として集計しております。

海外金融事業

預り証拠金：1億4,748万豪ドル

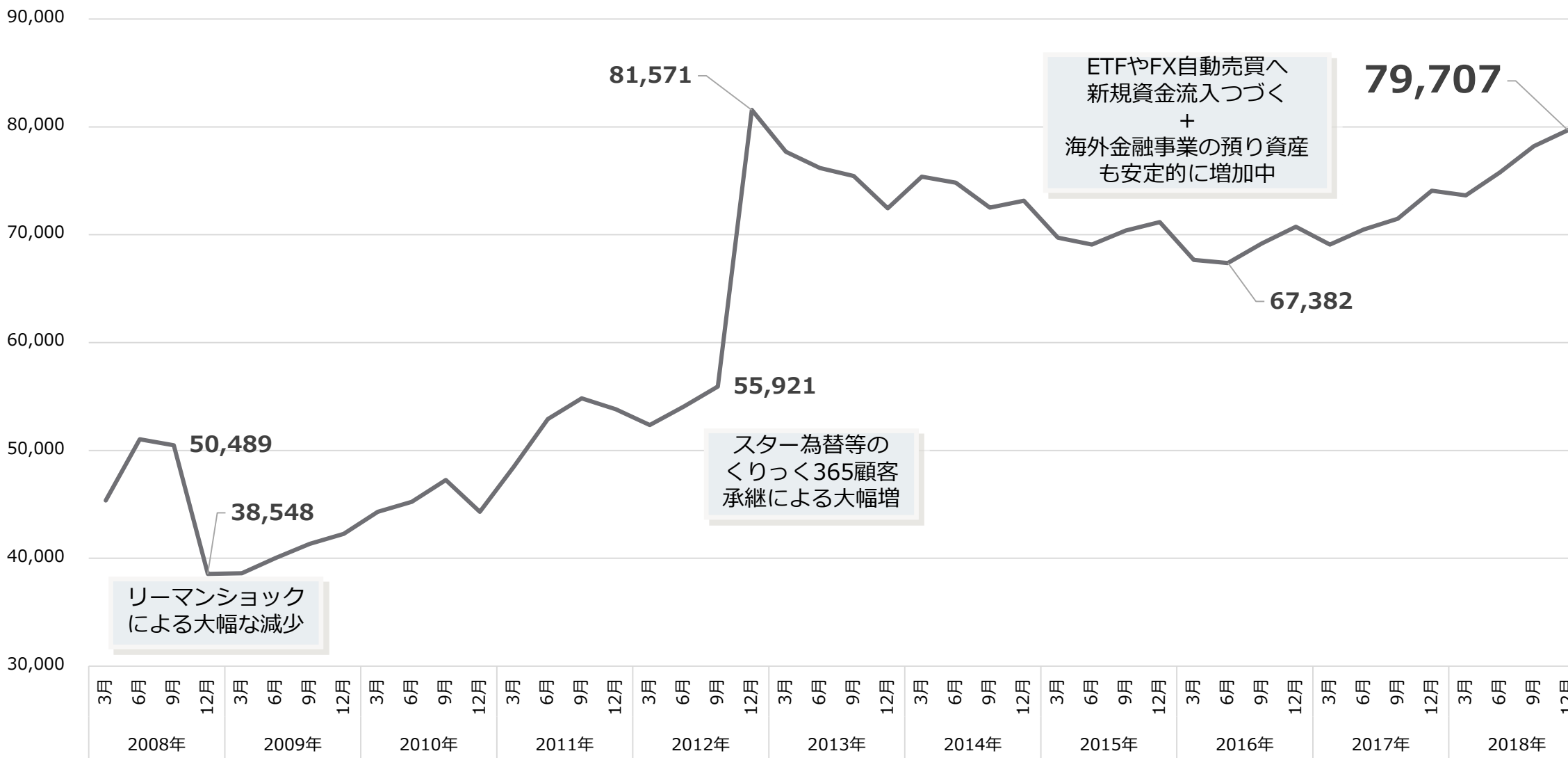
2018年12月末現在

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
ROE（%）	3.7	3.8	4.1	5.8	2.6	3.6	4.6	

※ROEは、四半期純利益を年換算して算出しております。

【連結】 預り証拠金推移

(百万円)



(注) 連結子会社 I F S の決算日は12月31日となっているため、連結決算への数値の反映は発生から3ヶ月後となります。
2018年12月末の預り証拠金には、同社の9月末の実績を反映しております。

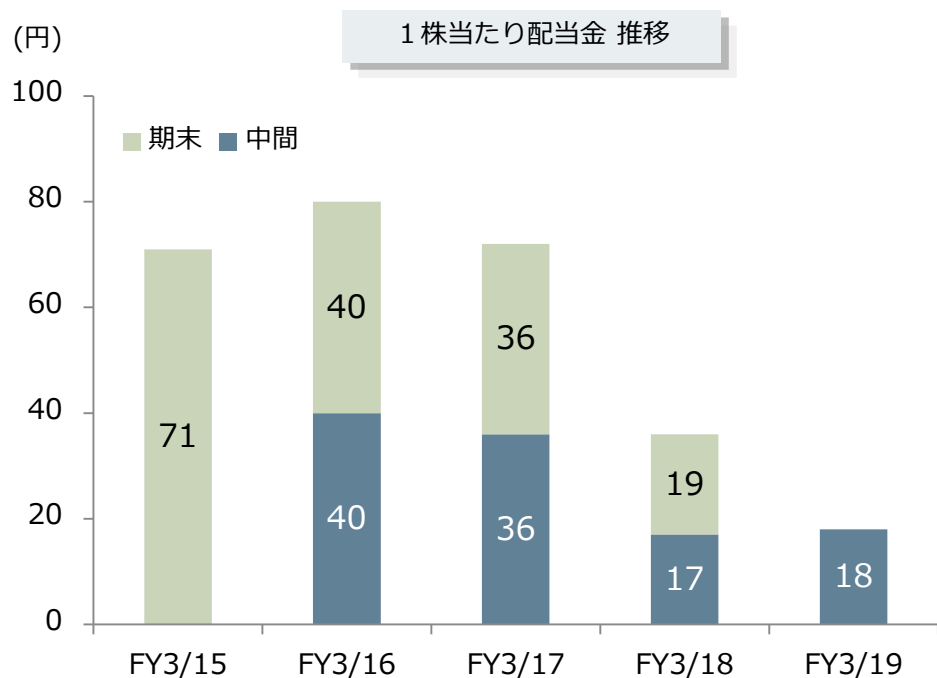
株主還元

◆配当方針（2018年3月期以降）

連結配当性向30%または連結純資産配当率（D O E）2%（年率）のいずれか高い方を目安とし、中間・期末の年2回の配当を実施

◆2019年3月期 配当

中間配当 18円 期末配当 **未定**



◆配当の実績

決算期		15/3月期	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期
1株当たり 配当金額 (円)	中間	0.0	40.0	36.0	17.0	18.0
	期末	71.0	40.0	36.0	19.0	未定
	合計	71.0	80.0	72.0	36.0	未定
当期純利益 (百万円)		496	△404	△118	597	
配当総額 (百万円)		416	469	422	211	
配当性向 (%)		83.4	—	—	35.4	
R O E (%)		4.0	—	—	5.8	
D O E (%)		3.3	4.1	4.0	2.0	
配当利回り (%) ※		6.1	5.9	5.5	3.4	

※各年度末の終値で算出

Mission/Vision ・ 経営戦略

Mission 存在する目的

世界をもっと、良い場所にする

世界中の人々の金融面における課題を解決するソリューションを提供し、人々の幸せを通じて世界を「もっと良い場所」にする。私達の考える「もっと良い場所」とは、一生懸命働いている人が、ちゃんと豊かになれる世の中であり、優秀で、意欲のある学生が、お金を理由に未来の選択肢を諦めなくても良い世の中であり、どんな人でも、幸せになる為の資産形成が出来る世の中です。

私達のミッションは、世界中の人々が、それぞれに思い描く人生設計において、金融面の課題を解決するソリューションを生み出すこと、挑戦する人をサポートし、より多くの人々が人生を豊かにするためのチャンスをつかむ、お手伝いをすることです。金融という側面から、世界中の人々の幸せを通じて、より良い世界の構築に貢献していきたいと考えております。

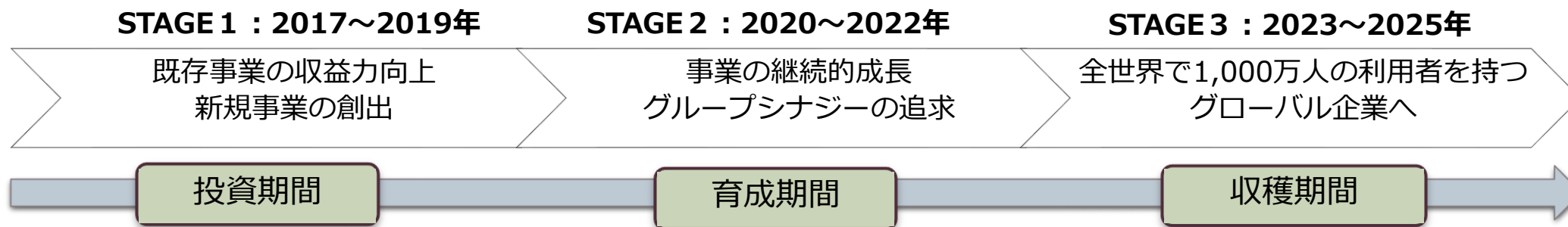
Vision 目指す姿

2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ

金融ソリューションを生み出す

資産運用からスタートし、育児や教育、就職や結婚、資産形成など、世界中の人々の人生における様々な分野で、金融面の課題を解決するソリューションの創造を目指します。私達は、全世界から集まった優秀な人材が、日々、本物のプロフェッショナルとしての責任を果たし、ビジョン達成の為に議論し、決断を下し、実行に移す、世界中に顧客を持つグローバル企業になります。その第一歩として、2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ金融ソリューションを生み出します。

ビジョン達成に向けた経営戦略



経営戦略 (STAGE1 : 2017~2019年)

① 既存事業の収益力向上

- ・ 独自の付加価値サービスの提供力強化 (テクノロジーを活用した自動売買ソリューション)
- ・ 高い収益性、成長が見込める事業への優先投資
- ・ システム統合、内製化等によるコスト構造改革

② 新規事業の創出

- ・ 新たなビジネス領域への進出、FX事業に次ぐ第2・第3の収益の柱を創る
- ・ 人々のお金に関する課題解決を軸とした事業模索
- ・ VCファンド出資を通じたM&A、事業提携等

③ その他

- ・ 企業ブランドの構築
- ・ グローバル展開に対応しうる優秀な人材の獲得、組織の人材基盤強化

経営戦略の進捗状況（2018.10-12月）

国内金融事業：「トライオートFX」が急拡大

- ・ETFとFXを組み合わせる「自動売買セレクト」、積極的なキャンペーン実施等により出来高が増加
- ・「トライオートFX」預り証拠金は、15ヶ月連続増加

海外金融事業：香港に現地法人を設立（1月登記）

- ・豪州子会社IFSが100%出資、既存顧客との関係強化および新規顧客開拓の推進等、営業網の拡大が目的
- ・今夏の営業開始を目指し、事業免許の取得等、必要な手続きを進めていく

新規事業：不動産プロジェクトファイナンス事業への参入

- ・当3Qより「インヴァストキャピタルマネジメント(株)」の連結業績の反映開始
- ・不動産投資型クラウドファンディング事業の開始準備中（事業スキームの検討、管理体制整備等々）

インヴァスト証券の会社概要 (2018年12月31日現在)

■ 会社名	:	インヴァスト証券株式会社 (INVAST SECURITIES CO.,LTD.)
■ 所在地	:	東京都港区西新橋一丁目6番21号 NBF虎ノ門ビル
■ 設立年月日	:	1960年8月10日
■ 資本金	:	59億6,508万円
■ 上場取引所	:	JASDAQ市場 2006年3月6日 証券コード : 8709
■ 代表者	:	代表取締役社長 川路 猛 (かわじ たけし)
■ 主要な事業	:	金融商品取引業 (第1種/第2種/投資助言業) 関東財務局長 (金商) 第26号
■ 加入取引所	:	東京金融取引所

- 本資料に掲載されている情報は、当社グループの事業の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述には、様々なリスクや不確定要因が伴うため、現実の結果が将来の見通しに関する記述に含まれる内容または将来の見通しに関する記述で示唆されている内容と大きく変わる可能性があります。
- 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、その時点で提供可能な情報であり、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行っておりません。
- 掲載された情報に基づく判断については、利用者の責任のもとに行うこととし、当社はこれにかかわる一切の責任を負うものではありません。